ぐっとGood身近なふくしの情報お届け便

社協だより
2026年
11月号
［第442号］

特集

社協が取り組む「トータルケアサポート」

～「困った」を「よかった」に変える、連携のチカラ～



社協が取り組む「トータルケアサポート」

～「困った」を「よかった」に変える、連携のチカラ～



「自分らしい暮らし」を、地域とチームで支える

三田市社会福祉協議会の介護サービスセンターが展開する「トータルケアサポート」は、高齢者や障害のある方、ご家族が住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるよう支える仕組みです。社協の各事業所が密に連携し、地域包括支援センターや医療機関、関係事業所、民生委員、ボランティアのみなさんと「チーム」となって日常を見守ります。どんな時も「あなた」の思いに寄り添い、笑顔あふれる暮らしをバックアップします。

訪問看護ステーション

病気や障害のある方が地域やご家庭で、その方らしく日常生活を過ごせるように、主治医の指示のもと看護師がご自宅へ訪問し、医療的処置、療養上のお世話や相談を行うサービスです。乳幼児から高齢者まであらゆる方を対象に24時間連絡体制の中で必要なサービスを提供します。

＊健康状態の観察 ＊清潔を保つための支援（入浴・清拭・洗髪・口腔ケア等）＊床ずれの予防と処置、カテーテル等の管理、点滴等の医療処置 ＊食事（栄養）指導管理、排泄の介助・管理 ＊在宅ホスピスの支援 ＊ご家族への療養・介護支援と相談



居宅介護支援事業所

要介護認定を受けた方が、住み慣れた地域や自宅で安心して生活を続けられるようお手伝いをするところです。介護支援専門員が本人や家族の希望、心身の状態を踏まえてケアプランを作成します。

また、介護サービス事業所との連絡調整や、サービスが適切に利用できているか確認をしています。



中央デイサービスセンター

高齢者向けの通所介護と、障害のある方向けの生活介護（日中活動）を実施しています。

ご自宅までの送迎、入浴や食事の支援、機能訓練や仲間との楽しい時間を通じ、利用される方の自立と生きがい、そしてご家族の介護負担軽減を支えます。



中央ホームヘルパーステーション

利用者の思いに寄り添いながら、日常生活に必要な介助を行います。「できない」ことを支援するだけでなく、「できることを引き出す」ことを心がけ、安心した自宅での生活を応援しています。

- **排泄や入浴のお手伝い**
- **家事のお手伝い**
- **買い物同行**
- **通院付き添い**
- **外出の付き添い**





「顔の見える連携」でつなぐ、安心のネットワーク

トータルケアサポートの最大の強みは、サービスごとの縦割りにとどまらない「チームとしての総合力」です。日頃から訪問介護、訪問看護、通所介護、居宅介護支援の各事業所間で密なカンファレンスや情報共有を行い、利用者の「今」の心身の状態や暮らしの変化をスタッフ全員でしっかりと共有しています。

サービスを提供する中で利用者と交わされる何気ない会話の中から、日常の困りごとや生活の変化に気づくことが多くあります。各事業所で寄せられた声を共有し、生活の中で生じる小さな困りごとや変化を見逃さず、迅速な支援につなげられるのは、事業所間で日ごろから顔を合わせ、互いの専門性を信頼し合っているからです。

一人ひとりの声に耳を傾けることで見えてくるのは、ご本人すら気づいていない「本当の困りごと」や「本当はどう暮らしたいか」という強い想いです。私たちはそうした声を決して聞き流さず、「今の暮らしをどう守るか」「どうすれば安心して笑顔で過ごせるか」を多角的な視点で話し合っています。



チーム連携

さらに、地域包括支援センターや民生委員、ボランティア、見守り協力事業所など、地域で暮らす人々や関係機関ともしっかりと手を取り合い、孤立を防ぎ、いつでも相談できる温かい見守りの輪を広げています。

どんな時も「一人にしない、一人にさせない」をモットーに、住み慣れた地域での暮らしを多方面から支え続けています。

利用者の皆さんにいつでも安心していただける質の高いケアをお届けするため、私たちは日々の研鑽とスキルアップに力を入れています。職員研修では、基本的な介護技術の向上はもちろんのこと、認知症ケアへの理解、障害福祉に関する専門知識、そして権利擁護や虐待防止、感染症対策、災害時の事業継続(BCP)に至るまで、多岐にわたるテーマで学びを深めています。

スタッフ一人ひとりが専門職としての視野を広げ、実践力を高めています。「利用するすべての方に、笑顔と安心を届けたい」「その人らしい生き方を最後まで支えたい」、そんな職員一人ひとりの熱い想いと日々の学びの積み重ねが、確かなトータルケアサポートを支えています。



感染症研修



法令順守・プライバシー保護研修



緊急時対応・心肺蘇生研修

【問合せ】 社会福祉法人　三田市社会福祉協議会　介護サービスセンター
TEL:079-559-5943　FAX:079-559-5706

さっちゃんのまごころお福分けネットワーク 第22弾

さっちゃん サンタ プロジェクト 2026

クリスマスのわくわくを、あなたから。
あなたも誰かのサンタクロース。



お米・お菓子・寄付金大募集!!

あなたには、どんなクリスマスの思い出がありますか？

いつもより少しにぎやかな食卓。サンタクロースを待ちわびる子どもの姿をそっと見守ったこと。プレゼントを開けるときの、あの“わくわく”。**きっとあなたにも、心に残るクリスマスの思い出があるのではないでしょうか。**

さっちゃんサンタプロジェクト2026では、皆さまから寄せられたお菓子をボランティアが一つひとつ心を込めてラッピングし、クリスマスプレゼントとして三田市内のひとり親世帯などの子どもたちへお渡ししています。

「自分だけの特別なプレゼント」を受け取り、大切そうに抱えて帰る子どもたちの姿からは、クリスマスならではの“わくわく”した気持ちが伝わってきます。また、保護者からも「お米やクリスマスのお菓子をすごく喜んでいます。」「物価高で我慢させることが多くなったので、助かっています。」「子どもたちのために動いてくださる方がたくさんいることを知り、心が温まり感謝の気持ちでいっぱいです。」「お福分けを通して、三田市の企業を知ることができました。」などの声が届いています。ぜひ、多くの方の温かいご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

寄付金
目標額 50 万円

12月5日(土)まで

クリスマスにちなんだお菓子、食品の購入、ラッピングや広報などの諸経費として活用します。



お米

11月28日(土)まで

＊令和7年・8年度産
玄米・白米(もち米不可)

※12月以降にご寄付いただく場合、精米済みの白米にしてご寄付いただけると幸いです。



お菓子

12月5日(土)まで

＊賞味期限が令和9年2月以降のもの
(賞味期限の記載があるもの)
＊小分けにしやすいもの
＊外袋が未開封のもの













さっちゃんサンタプロジェクト2025にご協力いただいた企業・医療機関・事業所を紹介します

法人略称・敬称略・順不同



カフェ狭間・ささえあいふじ・三田市更生保護女性会・(株)丹波屋・三住管財(株)・(医)いまだ内科クリニック・前橋内科循環器科医院・(株)ソフト99コーポレーション・(有)ふりーだむ・坂本軌道工業(株)三田営業所・(医)紀清会 きしもと泌尿器科クリニック・(有)サンシステム・ファネス・けやき台校区ふれあい活動推進協議会・(有)三田補聴器コスモス・酒楽スタンドにこいち・中内神区有志・(医)紀洋会・(特非)あすなろ・生活協同組合コープこうべ第4地区本部・岡本歯科医院・(有)エコ・フィールド・三田を知る会・アサヒフーズ(株)・グループホーム三輪・三田地区ふれあい活動推進協議会・(株)衣笠設計・特殊発條興業(株)・ほうかご学び堂DigDig 食堂おはな・北神戸田園スポーツ公園花と緑のボランティア・友が丘自治会・SKCAT・阪急オアシス・ファミリーマート・広野地区ふれあい活動推進協議会

ボランティア協力:車いすレクダンス三田・あすなろ腹話術サークル「ニコニコ」・愛善会・音訳ボランティアともしび・福祉有償移送運転支援ボランティアキャメル・ボランティアさんだガイド塾・権利擁護サポーター・はじまりの街・中西米穀店・手づくり玩具の会「こあら」・個人5名

【問合せ】 社会福祉法人　三田市社会福祉協議会　多世代交流係
TEL：079-562-8423　[火～土]9時30分～17時30分　[月・祝]休館
FAX：079-562-8424　Eメール：tasedai@sanda-shakyo.or.jp

じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金運動が始まっています！

誰もが安心して暮らせる「やさしいまちづくり」を進めるため、
皆さまの温かいご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



街頭募金活動のようすをご紹介します♪













今年度も街頭募金を実施しています。民生委員・児童委員の皆さまや、ボランティアグループなど、多くの皆さまのご協力を得ながら、共同募金活動を進めています。活動中は、「頑張ってね」「応援しているよ」といったお言葉をいただき、活動の大きな励みとなっています。

皆さまからお預かりした貴重な募金は、地域の福祉活動や支え合いのまちづくりのために、大切に活用させていただきます。



令和6年能登半島地震災害義援金にご協力いただいた皆さま（2月1日～9月30日）（敬称略）

三田市商工会

令和8年9月30日までに合計 1,820,906円のご協力をいただきました。

令和8年熊本地震義援金にご協力いただいた皆さま（8月6日～9月30日分）（敬称略）

“第76回社会を明るくする運動”公開ケース研究会 参加者一同、友が丘カフェ、弥生ふるさとまつり、広野夏祭り、三田市社会福祉協議会 役員等研修会、今井幸恵、フラワー地区民生委員児童委員協議会 武庫小校区、（特非）宅老所いこいの家さんだ、乙原彩歳倶楽部、三田市生涯学習サポートクラブ（SSC）、ハニーＦＭ、（福）三翠会、乙原ふれあいサロン、市内公共施設設置の募金箱2か所、匿名1件

令和8年9月30日までに合計 224,676円のご協力をいただきました。

社協会費にご協力いただいた皆さまをご紹介します（令和8年8月1日～9月30日分）（順不同、敬称略）

【一般会費】大原区、上野台区、大畑区、大原荘園自治会、旭区、下相野区、富士が丘２丁目自治会、つつじが丘北３丁目自治会、相野荘自治会、スカイタウン自治会、サンディパークス自治会、学園８丁目自治会、ゆりのき台自治会、上青野区、石名自治会、上須磨田区、弥生が丘自治会、南区、東向区

【賛助会費】大澤洋一、勢田肇、匿名2名

【特別会費】（特非）ぽしぶる、ケアサービス ゆーぷる、（福）光耀会 沢谷荘、三田市保護司会、三住管財（株）、アサヒフーズ（株）、中兵庫信用金庫 三田中央支店、（有）タナベメディカルサービス ユピテル三田、（特非）さわやか三田、（医）いまだ内科クリニック、矢野義之公認会計士事務所、（特非）あすなろ、（有）ふりーだむ、さいき画廊、岡本歯科医院、三田市薬剤師会、（福）光耀会 東山荘、（福）風 三田わくわく村、中西米穀店、（株）グローバルグリーン、三田ダイハツトヨタ販売（株）、（株）ユニオン、坂本軌道工業（株）三田営業所、（株）山本自動車、（有）三田補聴器コスモス、尼崎信用金庫三田支店、三田市国際交流協会、平野薬局、（株）丹波屋、三田市商工会、三田ボーリング工業（株）、（公社）三田市シルバー人材センター、（特非）ミレニアム にじの家、特別養護老人ホーム ゼフィール三田、（株）ソフト99コーポレーション、（特非）オフコース、藹藹居宅介護支援事業所、（医）敬命会 吉川病院、（有）サンシステム、（特非）わかくさ、三田市老人クラブ連合会、（有）日昇堂ホームケア、恭西商事（株）、（医）尚仁会 平島病院、上野製薬（株）、三田市更生保護女性会、レンゴー（株）三田工場、ＴＭＴ神津（株）、特殊発條興業（株）、（医）紀洋会、タキロンテック（株）、（公財）ひょうご子どもと家庭福祉財団かるがも園、澤外科、（特非）言語障害者の社会参加を支援する会しゃべろーよ 小規模作業所トークゆうゆう、パーソナルソフト（株）、（特非）ネットワークゆう 作業所ゆう、三田市身体障害者福祉協議会、（株）コタニ住研、（一社）三田市医師会

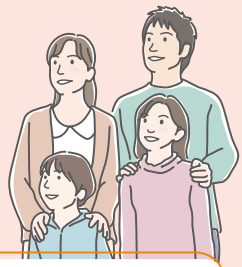
P.4、P.5

＊略称：（医）＝医療法人・医療法人社団・一般医療法人・社会医療法人 （株）＝株式会社 （一社）＝一般社団法人 （資）＝合資会社 （公社）＝公益社団法人 （特非）＝特定非営利活動法人 （有）＝有限会社 （福）＝社会福祉法人 （公財）＝公益財団法人



困ったときには迷わず相談！キーワードは“一緒に”！

生活困窮、成年後見制度等に関する相談窓口のご紹介



三田市生活安心サポートセンター（TEL 079-550-9081）

相談例

- 生活が苦しい
- 電気・ガス・水道が止まる
- 食べるものがない
- 子どもがひきこもり状態
- 赤字続きでお金がない
- 失業して収入がなくなった
- 税金や保険料が払えない
- 家賃が払えず追い出されそう
- 借金が返せそうにない

様々な事情により、最低限度の生活を維持できなくなる恐れのある方やひきこもり状態にある方（またはその家族）などに対し、問題の解決や目指している生活状況の実現に向けて**一緒に**考えます。

（対応例…家計状況の整理、支払いの整理、生活の安定（実現したい暮らし）に向けた方法の提案、他の専門支援機関へのつなぎ、住居確保給付金に関するサポート等）

三田市権利擁護・成年後見支援センター（TEL 079-550-9004）

相談例

- 成年後見制度のことを知りたい
- 認知症の親のお金が引き出せない
- 身寄りがないので色々心配
- 入院や施設入所の契約ができない
- 将来の財産管理を任せたい
- 遺産分割で後見人が必要
- 悪質な訪問販売や詐欺が心配
- 親のお金が兄弟に使われている
- 障害のある子どもの将来が心配

権利擁護に関する機関として権利や財産をまもるための方法を**一緒に**考える相談窓口です。認知症などの様々な疾患や障害によって判断能力が低下し財産管理や契約手続きが難しくなってきた(または将来に備えたい)人に対して、相談や情報提供を通して支援しています。

（対応例…成年後見制度の説明・申立てに関するサポート、権利をまもるための方法の提案、他の専門支援機関へのつなぎ等）

いずれも三田市の委託事業として、社会福祉法人三田市社会福祉協議会が運営しています

その他、**日常生活自立支援事業**（認知症や障害等がある人を対象とした金銭管理や福祉サービスの利用に関してサポートする事業）や**生活福祉資金貸付事業**（低所得世帯等を対象に必要な費用の一部を貸し付ける事業）に関する相談窓口等も担っています。お気軽にご相談ください。

※生活福祉資金貸付事業は、生活状況の聴き取りをはじめとする諸条件があり、複数回の面談が必要です。審査結果まで1か月以上かかる場合があります。

オレンジガーデニングプロジェクト

オレンジガーデニングプロジェクトとは？

2020年に新潟県長岡市から始まった「オレンジガーデニングプロジェクト」は認知症になっても暮らしやすいまちをみんなでつくるという思いを共有し、オレンジ色の花を咲かせるプロジェクトで、今や全国各地に活動の輪が広がっています。三田市でも認知症について考え、人・地域・社会との繋がりをもつ機会とすることを目的に、2023年より実施しています。

母永『宝と夢』の里づくり協議会（母子・永沢寺地域）は休耕田を活用してプロジェクトに参加してくださいました

苗植えには里づくり協議会のメンバーの他、地域住民や他地区のボランティア、地域包括支援センター、社会福祉協議会、行政など様々な人が参加し、交流の機会にもなりました。







参加したボランティアの声

疲れたけどみんなで楽しみながら植えました。これまで母子地区に伺う機会はあまりありませんでしたが、みんなでドライブをしながらマリーゴールドが綺麗に咲いている様子を見に行くのが楽しみです。楽しみながら認知症の啓発にもつながる素敵な取り組みだと思いました！

母永『宝と夢』の里づくり協議会の皆さまにお話を伺いました！

Q.参加しようと思ったきっかけは？

A.景観を守りたい、みんなでできることがなにかないかと考えていたところにちょうどこのプロジェクトがマッチして参加することにしました。

Q.活動の中で「やって良かった！」と感じた瞬間はありましたか？

A.みんなで一生懸命に植えてお世話をすることで、一体感が生まれました。

Q.プロジェクトを通じて、認知症や地域のつながりについて考え方が変わったことはありますか？

A.認知症にこだわらず、地域の高齢者をみんなで助け合って支援していこうという気持ちが強くなりました。

Q.これから地域でどんなことに取り組みたいですか？

A.母子地区以外の方にも見てもらい、知ってもらい、興味を持ってもらえるようにしていきたいです。



【問合せ】 三田市地域包括支援センター
〒669-1514　三田市川除675　三田市総合福祉保健センター２階
TEL：079-559-5941　FAX：079-559-5707　Eメール：houkatsu@sanda-shakyo.or.jp

温かい善意ありがとうございました。

（8月1日～9月30日分）【三田市善意銀行】敬称略

日付	金額・物品	預託者名	備考
8.3	5,000円	フラワー地域福祉支援室設置の善意の箱	
8.5	紙オムツ、洗剤等	匿名	
8.8	2,000円	2011.3.11	
8.10	10,000円	三田市教職員組合 女性部	
8.13	図書カード1,500円分	匿名	
8.19	1,000円	三宅	
8.20	肌着	福井恵美子	
8.21	908円	総合福祉保健センター設置の善意の箱	
8.21	5,734円	三田市立図書館設置の善意の箱	
8.26	110円	匿名	
8.26	3,000円	星一徹	

日付	金額・物品	預託者名	備考
8.26	10,700円	三田市盆栽会	
8.27	10,000円	有限会社エコ・フィールド	
9.1	5,000円	フラワー地域福祉支援室設置の善意の箱	
9.5	2,000円	2011.3.11	
9.11	5,000円	ハニー FM	笑顔プロジェクト
9.18	1,000円	三宅	
9.19	肌着等多数	匿名	
9.24	1,494円	匿名	
9.24	10,000円	有限会社エコ・フィールド	
9.25	介護用品1,000円	匿名	
9.28	3,000円	左門豊作	

補聴器相談（予約不要）

偶数月の第3水曜日　【時間】10時～12時

12月16日（水）

【連絡先】三田市総合福祉保健センター受付

TEL：079-559-5700　※9時～17時

福祉の法律相談会 予約制（1週間前まで）

【時間】13時15分～16時　※1回あたり45分

11月5日（木）、12月3日（木）弁護士　11月19日（木）、12月17日（木）司法書士

【連絡先】三田市権利擁護・成年後見支援センター

TEL：079-550-9004　※9時～17時30分

おとなのひきこもり　家族のつどい「らくに」

日　時　令和8年11月25日（水）14時～16時30分　※出入り自由　　参加費　無料

対　象　概ね18歳以上でひきこもり状態にある（またはあった）人の家族　※匿名での参加可

定　員　15名程度　※申込み不要　　場　所　三田市総合福祉保健センター 3階 集会室（川除675）

問合せ　三田市生活安心サポートセンター（受託 社会福祉法人三田市社会福祉協議会）

TEL：079-550-9081　FAX：079-559-5704　Eメール：kenri@sanda-shakyo.or.jp



募集！　ご自宅に眠っている毛糸はありませんか？

お寄せいただいた毛糸は、ボランティアさんが集まって取組まれている認知症の方の心を穏やかにする「認知症マフ（筒状の温かい手あみ小物）」づくりに大切に活用させていただきます。また、活動に関心のある方も気軽にご相談ください。

対　象　ウールなど温かみのある素材（未使用）

受付場所　三田市総合福祉保健センター内 1階 ボランティア活動センター

問合せ　ボランティア活動センター　TEL：079-564-0410



第36回 中途失聴・難聴者　兵庫の集い in 三田　～聴き取りにくさに向き合う～

要約筆記 手話通訳 付き

日　時　11月15日（日）11時～16時　　場　所　三田市まちづくり協働センター 多目的ホール（キッピーモール6階）

参加費　無料（申込不要）　　主　催　兵庫県難聴者福祉協会

内　容　講演　**聴き取りに対する労力 “リスニング・エフォード”にどう向き合うか ～若年層に向けた支援・高齢者への対策～**

講　師　片岡 祐子 先生　岡山大学病院 聴覚支援センター 准教授

問合せ　特定非営利活動法人　兵庫県難聴者福祉協会　Eメール：tudoi@hyogohoh.or.jp

障害者フェスティバル’26



日　時　12月6日（日）13時～　　場　所　三田市総合福祉保健センター 多目的ホール

参加費　無料（申込不要）　　主　催　三田市身体障害者福祉協議会　肢体障害者部会

内　容　講演　**「難難介護生活もまた楽し」パーキンソン病の奥さんの自宅とショートステイの難難介護生活のお話**

講　師　和泉 邦夫　　問合せ　三田市身体障害者福祉協議会　肢体障害者部会　TEL：079-559-6366　FAX：079-559-6366

発行
社会福祉法人
三田市社会福祉協議会
Eメール info@sanda-shakyo.or.jp
ホームページ http://www.sanda-shakyo.or.jp/
三田市社協が保有している個人情報は、当会個人情報保護規程に従い、適切に管理し、無断で外部に提供することはありません。
〒669-1514 兵庫県三田市川除675番地 三田市総合福祉保健センター内
おかけ間違いにご注意ください。
☎079・559・5940 FAX079・559・5704